

八戸市立図書館150周年 -歴史を紡ぐ本のまち-

八戸市立図書館は、明治7(1874)年に八戸書籍縦覧所しよせきじゅうらんじょができたことに始まります。その後、八戸町立図書館、八戸市立図書館と変わっていき、令和6(2024)年に150周年を迎えました。



八戸市立図書館のはじまり

江戸時代の八戸藩には、藩士や商人・町人などが本を貸し借りする「書物仲間」という団体がありました。江戸・大坂・京都などで出版された本は、八戸で手に入れるにはとても高価だったので、みなでお金を出しあって買い、貸し借りしながら読んでいました。八戸には古くから本の貸し借りが根付いていたのですね。

実は日本最古級?八戸市立図書館の歩み

明治時代になると、書物仲間は自分たちの本を一か所にまとめて貸し借りできる場所をつくることにしました。そうしてできたのが八戸書籍縦覧所です。

明治7(1874)年
6月15日

書物仲間により八戸書籍縦覧所 設置

現在の施設とのつながりをもつ近代図書館のうち、明治7年6月15日に開館した縦覧所は、東京・京都に次いで3番目に古いものだったと言われています。当時貸し借りされていた本は、現在も八戸市立図書館に残っています。

八戸書籍縦覧所は、八戸城の物見建物ものみだてものを再利用して造られました。2階建ての建物は、江戸・明治・大正・昭和と4つの時代を通して100年以上使われました。

八戸書籍縦覧所



大正2(1913)年

いろいろな図書館が一つに! 八戸町立図書館 設立

八戸書籍縦覧所には、明治13年に作られた73ヶ町村立八戸書籍館しよじやくかんや、明治28年に作られた八戸青年会付属図書館が統合されていきました。そして、大正2年に八戸町立図書館となりました。

昭和4(1929)年

八戸市立図書館 設立

昭和4年に八戸市が誕生、それに伴い八戸市立図書館に名称を変更しました。初期の建物は、八戸小学校の講堂を再利用しました。この建物は明治14年に明治天皇が八戸にお越しになったときの行在所(休憩場所)としても使われた由緒ある建物でした。現在は、市内の櫛引八幡宮に移され、「明治記念館」として残されています。

八戸市立図書館(堀端町・明治記念館)



昭和36(1961)年

中期の建物は今までと違い、図書館として一から造りました。なんと、日本で初めてとなる、書庫を設けずに全ての蔵書を利用者が直接手に取ることができる「全面開架式かいかがし」を取り入れ、話題になりました。



八戸市立図書館(堤町)

昭和59(1984)年

現在の建物(本館) 開館

階層ごとに正方形を45度ずらした八芒星はちぼうせいの形で、3階建てとして開館しました。

平成14(2002)年

八戸まで新幹線が開通した平成14年に、八戸駅ビルに図書情報センターが開館しました。

平成17(2005)年

平成17年2月に南郷村立図書館が開館し、同年4月に南郷村と八戸市が合併、八戸市立図書館の分館・南郷図書館となりました。

令和6(2024)年

八戸市立図書館 150周年!

関連イベント 盛りだくさん!



150周年パネル展

「江戸時代の本の貸し借り」、「八戸書籍縦覧所」、「町立と市立図書館」、「堤町時代の図書館」「移動図書館の歴史」などを紹介するパネルを作成・展示

- 日程 ①10月1日(火)～30日(水)
②11月12日(火)～29日(金)
③7年2月9日(日)
- 場所 ①図書館
②市庁本館1階 エントランスホール
③SG GROUP ホールはちのへ(公会堂)



八戸書籍縦覧所(『実地明細絵図』より)



「書物仲間」印



昭和初期の図書館閲覧室



初台移動図書館



市民のための歴史講座 要申込

- 日時 11月23日(土・祝)
- 講師 鈴木淳世(東北大学東北アジア研究センター)
- 場所 はちふくプラザねじょう
- 定員 100人
- 演題 八戸市立図書館の源流 - 大仲間・八戸書籍縦覧所 -

参加者にはしおりをプレゼント!



記念グッズも販売!

■販売場所 図書館、ブックセンター



トートバッグ

- 販売開始 10月1日から販売中
- 個数 350個
- 料金 1,000円(税込み)

※横360mm×縦370mm
×マチ110mm



クリアファイル

- 販売開始 10月1日から販売中
- 個数 350個
- 料金 100円(税込み)

※横210mm×縦297mm
(A4サイズ)



150周年記念モデルの利用カードを発行

- 発行開始 11月1日(金)
- 場所 図書館(本館)
- 枚数 3,000枚

※既に利用カードを保有している人もカードの変更は可能です。本人確認書類をお持ちください。



※イメージ



裏面にはロゴマークのワンポイント



館長からひとこと



現在の八戸市立図書館

八戸市立図書館は、明治時代から続く歴史ある図書館です。市民の皆様にも知っていただくため、さまざまなイベントを開催します。記念グッズや利用カードは限定品となっておりますので、どうぞお早目に。

長年にわたり引き継がれてきた蔵書を大切に保存・活用し、さらに魅力ある図書館となるよう職員一同、200周年に向けて進んでいきたいと思ひます。

また、現在、正面入口のガラス面に、150周年を記念した装飾を施しています。今年度いっぱいですので、ぜひご覧ください。皆様のご来館をお待ちしております。

八戸市立図書館長



図▷記事について…広報統計課 ☎43-9317 ▷事業について…図書館 ☎73-3234